



「もしものとき」を話し合う人生会議に取り組んでいます。

誰もがいつか迎える命の危機である「もしものとき」、どのような医療やケアなどを受けたいですか？

「もしものとき」になってからでは、約 70%の人が、自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなるといわれています。

そこで、前もって信頼する人たちと話し合い、記録に残しておく取り組みを「人生会議」といいます。

当院では、地域の中で医療を担う立場として、2020年11月に人生会議委員会を立ち上げ、

「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を元に、すべての職員が順次勉強会を行って理解を深めました。

本人にとっての最善を家族や関係者と話し合い、自分の人生を自ら設計できるように、様々な可能性を支援していきます。

パンフレットも作成し、院内で手にとっていただけるようにしましたので、ご覧ください。



厚生労働省 HP

<http://www.med.kobe-u.ac.jp/jinsei/>